

平成二十五年 Ⅰ期 一般入学試験
問題用紙 国語

【注意事項】

- ① 合図があるまで、試験問題を開いてはいけない。
- ② 試験時間は五十分。
- ③ 問題用紙（表紙）・解答用紙に受験番号、氏名を記入する事。
- ④ 解答は全て解答用紙に記入する事。
- ⑤ 試験終了後、問題用紙・解答用紙とも回収。
- ⑥ なお、判読不能の解答や記号記載ミスは得点とならないので注意する事。

受験番号		氏名	
------	--	----	--

八戸看護専門学校 第一看護学科

一、次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

ひとすじの道が、私の心に在った。

夏の早朝の、野の道である。

青森県種差海岸の、牧場でのスケッチを見ている時、その道が浮んできたのである。

正面の丘に灯台の見える牧場のスケッチ。その柵や、放牧の馬や、灯台をとり去って、道だけを描いてみたら———と、思いついた時から、ひとすじの道の姿が心から離れなくなった。

道だけの構図で描けるものだろうかと不安であった。しかし、道の他に何も描き入れたくなかった。現実の道のある風景でなく、象徴の世界の道が描きたかった。①したがって、どこかの道を描くというわけではないのだが、いろんな条件を考えると、やはり、種差牧場の道を手がかりにして構成するのが、まとまりがよさそうに思えるのだった。しかし、その牧場をスケッチしたのは戦前のことで、十数年も前のことである。はたして、あの道が、あのままの姿で、いまでも在るのだろうか。心細いことであった。

行っても無駄ではないか、何も、あの道にこだわることはないとも考えられた。昭和二十五年のことであるから、旅行事情もあまり良いとは云えない頃だったが、私の懸念は、そのことではなかった。②最初の抛り所となった現実の風景が、すっかり変わってしまった場合、せつかく心の中に形成されかかっている道の影が、薄れてしまうのではないかと心配であった。

それでも、どうしても行ってみたくなくなった。東北本線が水害で不通になっていた時なので、奥羽線で青森を廻って八戸はちのへに着いた。

種差海岸の牧場へ行くと、その道は荒れてはいるが、以前のまま牧場の中を通過して、灯台の丘へと、ゆるやかに続いていた。

④「来てよかった」と、ひとりごとを云って、私はその場に立ちつくした。

海へ傾斜している芝のスロープの中に、その道は両脇を雑草にふちどられて、まっすぐに、ゆるやかに上ってゆき、やや、右へ曲がろうとして、視野から消えている。そして、遠く向こうの丘を、その続きと思える一線が横切っているのが見える。

⑤しかし、十数年前のスケッチから、私の心の中に浮び上がってきた道と、この現実の道は、かなりの隔たりはあった。大づかみな構図としては、この丘と道との組み合わせでよいように思えたが、いま、目の前にある道は、夏の陽に灼かれ、土も草も乾いていた。道の土の持つ落着きのある情感、両

側の草と道との境の細やかな味わい、そういうものが失われていた。向うの丘のスカイラインも、以前はゆったりとした線であったが、いまはその頂きに岩が露出している。十年の風雪が洗い出したものであろうか。戦争の荒廃の跡は、この、みちのくの果ての牧場の道にも、あらわれていると思えるのだった。(中略)

⑥ 人生を道にたとえるのは平凡である。しかし [] があの不朽の紀行文に「奥の細道」と題したのは、その文中に、おくの細道の山際に云々の文があるところから、現実の道の呼び名でもあり、奥州地方の細々とした道の意味からでもあろうが、辺鄙な地方の細々とした道をわけて旅行たびゆく自分の姿、[] の人生観、[] の芸術観の象徴として選んだ題名と云えるだろう。私も、いつも旅をし、旅を人生とも、芸術とも感じている人間であって、遍歴の象徴としての道は、かなり鮮明な映像となって、心に深く刻みつけられている。

東山魁夷 「風景との対話」より

問一 傍線部①について、これは誰れの何を象徴する道なのか。文中の語用いて五字以内で答えなさい。

問二 傍線部②について、どのように考えた「根拠」にあたる部分を文中より書き抜きなさい。

問三 傍線部③について、「そのこと」に該当しないものはどれか。左群より選んで番号で答えなさい。

- 1 当時の旅行事情の悪さ
- 2 心の中で道の影が薄れる心配
- 3 十数年という年月の経過
- 4 水害による東北本線の不通
- 5 行っても無駄ではないかという危惧

問四 傍線部④について、筆者がそのように思ったのはなぜか。文中の語を用いて二十字以内で答えなさい。

問五 傍線部⑤について、筆者が「隔たり」と意識しているのはどんなことか。左群より最適なものを選んで番号で答えなさい。

- 1 十数年という時間の隔たり
- 2 心象風景と実景との隔たり
- 3 早朝と真昼の雰囲気の違い
- 4 作品と実際との隔たり
- 5 戦前と戦後という時代背景の隔たり

問六 傍線部⑥について、たとえばどのような表現ができるか。簡潔な例文を書きなさい。

問七 三ヶ所の空欄には同一の人名が入ります。その姓名を書きなさい。

二、次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

昔から伝わる言葉に、「失敗は成功のもと」「失敗は成功の母」という名言があります。失敗しても、それを反省してあらためていけば、必ずや成功に導くことができるという深遠な意味を含んだ [A]

です。

私は大学で機械の設計について指導していますが、設計の世界でも

①「よい設計をするには経験が大切だ」

などということがよくいわれます。私はその言葉を、

②「創造的な設計をするためには、多くの失敗が必要だ」

といいかえることができますと考えています。

(ア) 人が新しいものをつくりだすとき、最初は失敗から始まるのは **B** のことだからです。人は失敗から学び、さらに考えを深めてゆきます。

これは、なにも設計者の世界だけの話ではありません。営業企画やイベント企画、デザイン、料理、その他アイデアを必要とするありとあらゆる創造的な仕事に共通する言葉です。(イ)、失敗はとかくマイナスに見られがちですが、(ウ) 新たな創造の種となる貴重な体験なのです。

③いまの日本の教育現場を見ても、(エ) に「失敗は成功のもと」「失敗は成功の母」という考え方が、ほとんど取り入れられていないことに気づきます。それどころか、重視されているのは、決められた設問への解を最短で出す方法、「こうすればうまくいく」「失敗しない」ことを学ぶ方法ばかりです。

これは受験勉強にかぎりません。実社会でも通用する知識・教養を教える最高学府であるはずの大学での学習もまた同じです。失敗から学ぶ体験学習のように、自分の力で考え、失敗経験を通じて新たな道を **C** する、想像力を培う演習が行われる機会は、悲しいかなほとんどありません。これが、「日本人の欠点」として諸外国から指摘され、また、自らも自覚している「創造力の欠如」にそのまま結びついているのではないのでしょうか。

たしかに以前は、ほかの人の成功事例をマネすることが **D** への近道だった時代がありました。そうした時代には、決められた設問に正確な解を素早く出す学習法が有効だったのは事実です。

(オ) 、ほかの人の成功事例をマネすることが、必ずしも自分の成功を約束するものではなく、^④ ったのがいまの時代です。昨日までの成功は、今日の成功を意味しません。そのような時代に大切なのはやはり創造力です。そして創造力とは新しいものをつくりだす力を意味している以上、**E** を避けて培えるものではありません。

創造力を身につける上でまず第一に必要なのは、決められたことに解を出すことではなく、自分で課題を設定する能力です。あたえられた課題の答えのみを最短の道のみで出していく、^⑤ 今の日本人が慣れ親しんでいる学習法では、少なくともいまの時代に求められている真の創造力を身につけることはできません。

問一

A

}

E

 に挿入すべき語を左群より選び、それぞれ番号で答えなさい。

- | | | | | | | |
|------|------|------|------|------|------|------|
| 1 模索 | 2 失敗 | 3 教訓 | 4 当然 | 5 成功 | 6 指摘 | 7 検索 |
| 8 創造 | 9 出世 | | | | | |

問二 (ア) (オ) に挿入すべき語を左群より選び、それぞれ番号で答えなさい。

- 1 残念なことに
- 2 じつは
- 3 しかし
- 4 つまり
- 5 なぜなら

問三 筆者は傍線部①よりも②に力点を置いています。その根拠にあたることを文中の表現を用いて二十字以内で書きなさい。(解答欄の書き出しの表現に続けて書くこと。)

問四 傍線部③について、その理由として最適なものを左群より選び、番号で答えなさい。

- 1 創造する能力を培うことにウエートを置いていないから。
- 2 高度成長を支えるには研究の速度が不可欠だから。
- 3 失敗をプラスに捉えようとする思考には無理があるから。
- 4 科学の進歩は他者の成功事例を受け入れることで初めて成り立つから。
- 5 前例を軽視することは科学の進歩を妨げるから。

問五 傍線部④について、なぜそのように言えるのか。二十字以内で答えなさい。

問六 傍線部⑤について、それを具体的に言い表している部分を文中より二ヶ所抜き出して答えなさい。

三、次のA・Bの設問に答えなさい。

A 1～5の空欄を漢字で埋めて、それぞれの四字熟語を完成させなさい。

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|--|---|---|--|--|---|--|---|---|--|--|---|--|---|---|--|--|
| 1 | <table border="1" style="display: inline-table;"><tr><td>温</td><td>故</td><td></td><td></td></tr></table> | 温 | 故 | | | 2 | <table border="1" style="display: inline-table;"><tr><td>朝</td><td>三</td><td></td><td></td></tr></table> | 朝 | 三 | | | 3 | <table border="1" style="display: inline-table;"><tr><td>日</td><td>進</td><td></td><td></td></tr></table> | 日 | 進 | | |
| 温 | 故 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 朝 | 三 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 日 | 進 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4 | <table border="1" style="display: inline-table;"><tr><td>以</td><td>心</td><td></td><td></td></tr></table> | 以 | 心 | | | 5 | <table border="1" style="display: inline-table;"><tr><td>臨</td><td>機</td><td></td><td></td></tr></table> | 臨 | 機 | | | | | | | | |
| 以 | 心 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 臨 | 機 | | | | | | | | | | | | | | | | |

B 次の1～5語の読みを平仮名で書きなさい。

- 1 渾然
- 2 遵法
- 3 埴輪
- 4 躁鬱
- 5 呵責

三		
B	A	
1 渾然	4	1
	以 心	温 故
2 遵法		
3 埴輪	5	2
	臨 機	朝 三
4 躁鬱		3
		日
5 呵責		進

二					
問六	問五	問四	問三	問二	問一
-----			失敗は	ア	A
				イ	B
				ウ	C
				エ	D
				オ	E

一						
問七	問六	問五	問四	問三	問二	問一

平成二十五年 八戸看護専門学校	
I 期一般入学試験解答用紙 国語	
受験	番号
氏名	
得点	

平成二十五年年度 八戸看護専門学校	受験
I 期一般入学試験模範解答 国語	番号
	氏名
	得点

一						
問一	問二	問三	問四	問五	問六	問七
自分 の 遍 歴	象徴の世界の道が描きたかった	2	心の 中 の 道 の 影 が 薄 れ な か っ た か ら	2	人生は曲がりくねった道だ。	松尾芭蕉
(筆者の)でも可。	(現実の道のある風景でなく)を加えても可。				人生は長い道を歩き続けるようなものだ。	(誤字・平仮名書きはマイナス2点)
8	8	5	8	5	5	5

二					
問一	問二	問三	問四	問五	問六
A 3	ア 5	ら 失 敗 は	1	常 に 新 し い も の の 創 造 が 求 め ら れ る か ら	決められた設問への解を最短で出す方法
B 4	イ 4	新 た な 創 造 の 種 と な る 貴 重 な 体 験 だ か			「こうすればうまくいく」「失敗しない」ことを学ぶ方法
C 1	ウ 2				
D 5	エ 1				
E 2	オ 3				
各2	各2	7	6	7	3

三		
B	A	
1 渾 然 こんぜん	4 以 心 伝 心	1 温 故 知 新
2 遵 法 じゅんぽう	5 臨 機 応 変	2 朝 三 暮 四
3 埴 輪 はにわ		3 日 進 月 歩
4 躁 鬱 そううつ		
5 呵 責 かしゃく		
各1	各1	

【注】 一の問四 ↓ 「懸念したこと(心配したこと)が無用だったから」(十四字)でも可。

二の問六 ↓ 「ほかの人の成功事例をマネすること」は一点。

平成25年度 I期一般入学試験

問題用紙 英語

【注意事項】

- ① 合図があるまで、試験問題を開いてはいけない。
- ② 試験時間は50分。
- ③ 問題用紙（表紙）、解答用紙に受験番号、氏名を記入する事。
- ④ 解答は全て解答用紙に記入する事。
- ⑤ 試験終了後、問題用紙・解答用紙とも回収。
- ⑥ なお、判読不能の解答や記号記載ミスは得点とならないので注意する事。

受験 番号		氏名	
----------	--	----	--

八戸看護専門学校 第一看護学科

I. 次の英文の () に入れるのに最も適切なものを、1 つずつ選び、a) ~d) の記号で答えなさい。

1. My mother in law () in Hachinohe.
a) is living b) is lived c) live d) lives
2. I go to school from Monday () Friday.
a) in b) on c) at d) to
3. I have a big dog () Koro.
a) call b) called c) calling d) have called
4. () and more people enjoy traveling abroad today.
a) more b) some c) a little d) any
5. The month between July and September is ().
a) April b) October c) August d) June
6. It is exciting () soccer.
a) play b) playing c) to play d) and played
7. A () is a machine which keeps foods cold.
a) microwave b) fridge c) iron d) oven
8. A: How many times have you been abroad?
B: ().
a) Three times b) Yes, I have c) No, I haven't d) You're right
9. () some coffee?
a) Could you like b) Do you like c) Did you like d) Would you like
10. Twelve divided by three is ().
a) nine b) fifteen c) seventeen d) four

II. 次の日本語の意味にあうように、カッコ内の語を並べ替えて、順に記号で答えなさい。

1. 寝る前に歯をみがきなさい。
(1.before 2.your 3.go 4.brush 5.teeth 6.bed 7.to 8.you).

2. ヨーロッパに住めたらなと思います。

I (1.in 2.could 3.live 4.I 5.wish) Europe .

3. その火事のしらせは彼らをととても悲しませた。

(1.made 2.the 3.sad 4.them 5.very 6.news 7.the fire 8.of).

4. チーズはたくさんの牛乳から作られる。(一語不要)

(1. from 2.of 3.made 4.by 5.is 6.lot 7. milk 8.a 9.cheese).

5. 五年前から韓国語を勉強しています。

(1.have 2.five 3. Korean 4.ago 5.years 6.I 7.since 8.studied).

III. 次の英文を読み、質問に答えなさい。

There are a lot of interesting places in the world. Have you ever heard of Stonehenge? It has been a wonder (①) many years.

Stonehenge is in an open field in the (②) of England and is made up of (③) big stones that you can see them from far away. Some stones are about 14 ④feet high and lie in a circle about 100 feet across. Inside this circle some bigger stones and smaller ones stand and lie. As such stones cannot be found around there, we know they came from (⑤) places. ⑥Some were brought from a place more than 140 miles away. It is believed that people began to build Stonehenge more than 4000 years ago. It is also believed that boats were used because it was much easier to carry the stones by (⑦) than by land.

Many people have told us a lot of things about Stonehenge. But we do not know well enough who built it and ⑧what it was used for, because writing was not used in England at that time. There are still a lot of things which we do not know about Stonehenge, but we can say it was a very important place in those days.

1. (①③⑤⑦)にあてはまる最も適当な語を、それぞれ次のア～エから 1 つずつ選び、記号で答えなさい。

① ア.in イ.at ウ.for エ.from

③ ア.so イ.very ウ.such エ.more

⑤ ア.near イ.other ウ.same エ.more

⑦ ア.horse イ.air ウ.hand エ.water

2. (②)に、「南」という意味の語を入れなさい。

3. ④の単語の単数形を書きなさい。

4. 下線⑥⑧の英文を日本語に直しなさい。

5. 1～3 の質問に英文で答えなさい。

1. In which country can you find Stonehenge?

2. Do we know who built the Stonehenge?
3. Did the people use writing 4000 years ago?

IV. 次の英文を読み、質問に答えなさい。

Taro lived in a small village. He was always kind to animals.

One day Taro found a bird on the ground on a mountain. It could not fly because its wing was broken. So he brought it home. ①He asked his father if he could keep the bird. His father didn't like ②Taro's idea at first. Taro asked again and again, and at last he said, "All right, Taro. You may keep the bird, but you must take it back to the mountain when it can fly again. I think it is best for the bird to live in the mountains."

Taro gave food to the bird every day. Soon it (③begin) to eat food from his hand. He called the bird Pipi. He knew that his father also sometimes fed Pipi.

Two months passed, and Taro's father said to him, "Well, taro, Pipi looks well now. It's time to take Pipi to the mountain." They took Pipi to the place where Taro found it and the said goodbye. When they looked up, it was still (④fly) over them.

1. 下線①の英文を日本語に直しなさい。
2. 下線②の内容を具体的に日本語で説明しなさい。
3. ③④の動詞を適切な形に変えなさい。一語とは限りません。
4. 太郎の父親は、なぜピピが飛べるようになったら山に帰そうと言ったのか、日本語で説明しなさい。
5. 本文の内容を次のようにまとめた。文中の①～④に入る適切な英語 1 語をそれぞれ書きなさい。

A boy (①) Taro found a bird which (②) a broken wing. He gave food to the bird at his house. Soon they became good (③). Two months later, the bird was able to (④) again and taken back to the mountain.

V. 次の各英文に、それぞれ 3 語以上の英文を用いて返事をしなさい。

1. Is it sunny today?
2. Did you walk here today?
3. How many times have you been abroad?
4. How often do you study English a week?
5. Was this exam difficult?

VI. 「友人」という題で、20 語以上の英作文を書きなさい。

受験番号		氏名	
------	--	----	--

I	1.	2.	3.	4.	5.
	6.	7.	8.	9.	10.

II	1.		2.		3.	
	4.		5.			

III	1.			2.		3.
	①	③	⑤	⑦		
	4.	⑥				
		⑧				
	5.	1.				
2.			3.			

IV	1.		2.		
	3.	③	④	4.	
	5.	①	②	③	④

V	1.	
	2.	
	3.	
	4.	
	5.	

VI	
----	--

平成25年度 八戸看護専門学校 I期一般入学試験 英語 模範解答			
受験番号		氏名	

得点
点

I	1.	2.	3.	4.	5.	各1点
	d	d	b	a	c	
	6.	7.	8.	9.	10.	
	c	b	a	d	d	

II	1.	42518376	2.	54231	3.	26871453	各3点
	4.	95318627	5.	61837254			

III	1.	2.	3.	各3点	
	① ウ	③ ウ	⑤ イ		⑦ エ

III	4.	⑥ 140マイル以上離れた場所から持ってこられたものもあります。	2つ正答 で3点
		⑧ 何のためにそれは使われたのか。	

III	5.	1. We can find it in England.	各3点
		2. No, we don' t. 3. No, they didn' t.	

IV	1.	彼は父にその鳥を飼ってもいいかどうかたずねた。	2.	その鳥を飼う事	各3点	
	3.	③ began	④ flying	4.		その鳥にとって、山で生きるのが一番いいから
	5.	① called	② had	③ friends		④ fly

IV	3.	③ began	④ flying	4.	その鳥にとって、山で生きるのが一番いいから	各2点
	5.	① called	② had	③ friends	④ fly	

V (回答例)	1.	Yes, it is. / No, it isn' t.	各3点
	2.	Yes, I did. / No, I didn' t.	
	3.	I have been abroad twice. / I have never been abroad.	
	4.	I study English everyday.	
	5.	Yes, it was. / No, it wasn' t.	

VI (回答例)	I have a very good friend. His name is John. He is from England. We have been friends for three years.	10点
-------------	--	-----

平成25年度 I期一般入学試験

問題用紙 数学

【注意事項】

- ① 合図があるまで、試験問題を開いてはいけない。
- ② 試験時間は50分。
- ③ 問題用紙（表紙）、解答用紙に受験番号、氏名を記入する事。
- ④ 解答は全て解答用紙に記入する事。
- ⑤ 試験終了後、問題用紙・解答用紙とも回収。
- ⑥ なお、判読不能の解答や記号記載ミスは得点とならないので注意する事。

受験 番号		氏名	
----------	--	----	--

八戸看護専門学校 第一看護学科

I. 次の各問いに答えなさい。

- 1) ある整式から $2a^2b + ab^2 - b - 2$ を引くべきところを、間違えて加えてしまいその結果が $-a^2b + 4ab^2 - a + b + 1$ となった。正しい答えを求めなさい。
- 2) $162x^3y^2 \times \left(-\frac{1}{3}x^2y\right)^4$ を計算しなさい。
- 3) $(a + 3b - 2c)(a - 3b + 2c)$ を展開しなさい。
- 4) $\sqrt{(2 - \sqrt{7})^2}$ を計算しなさい。

II. 2つの数 a, b について、 $a \otimes b = (1 - a)(1 - b) + ab$ と定める。このとき次の各問に答えなさい。

- 1) $2 \otimes 3$ を計算しなさい。
- 2) 方程式 $(x - 1) \otimes (x + 1) = 0$ を解きなさい。

III. 放物線 $y = 2x^2 - 4x + 4$ を次のように移動した放物線の式を答えなさい。

- 1) x 軸に関して対称に移動。
- 2) 原点に関して対称に移動。

IV. 2次関数 $y = 2x^2 + 4ax + 2a + 3$ の最小値を $M(a)$ とする。このとき、次の各問に答えなさい。

- 1) $M(a)$ を答えなさい。
- 2) $M(a)$ の最大値とそのときの a の値を求めなさい。

V. 平行四辺形 $ABCD$ において、 $AB = 3$ 、 $AD = 4$ 、 $\angle ABC = 60^\circ$ のとき、次の各問に答えなさい。

- 1) 対角線 AC の長さを求めなさい。
- 2) 対角線 BD の長さを求めなさい。
- 3) 平行四辺形 $ABCD$ の面積を求めなさい。

VI. 白玉4個、黒玉2個入った袋から、同時に2個取り出すとき、次の各問に答えなさい。

- 1) 白玉が1個である確率を求めなさい。
- 2) 白玉が出る個数の期待値を求めなさい。

VII. 200の約数について、各問に答えなさい。

- 1) 200の正の約数は、何個あるか。
- 2) 200の正の約数の総和はいくらか。

受験番号

氏名

I	1)					
	2)					
	3)					
	4)					
II	1)			2)		
III	1)			2)		
IV	1)			2)		
V	1)			2)	3)	
VI	1)			2)		
VII	1)			2)		

受験番号

氏名

I	1)	$-5a^2b + 2ab^2 - a + 3b + 5$			5点	
	2)	$2x^{11}y^6$			5点	
	3)	$a^2 - 9b^2 + 12bc - 4c^2$			5点	
	4)	$\sqrt{7} - 2$			5点	
II	1)	8	2)	$\frac{1 \pm \sqrt{3}}{2}$	(1) 7点 (2) 8点	
III	1)	$y = -2(x-1)^2 - 2$ または $y = -2x^2 + 4x - 4$		2)	$y = -2(x+1)^2 - 2$ また $y = -2x^2 - 4x - 4$ (1) 7点 (2) 8点	
IV	1)	$-2a^2 + 2a + 3$		2)	$a = \frac{1}{2}$ のとき最大値 $\frac{7}{2}$ (1) 4点 (2) 各3点	
V	1)	$\sqrt{13}$	2)	$\sqrt{37}$	3)	$6\sqrt{3}$ 各5点
VI	1)	$\frac{8}{15}$		2)	$\frac{4}{3}$ (1) 5点 (2) 8点	
VII	1)	1 2 個		2)	4 6 5 (1) 6点 (2) 6点	

平成二十五年 Ⅰ期 一般入学試験
小論文

【注意事項】

- ① 合図があるまで、試験問題を開いてはいけない。
- ② 試験時間は五十分。
- ③ 問題用紙（表紙）に受験番号、氏名を記入する事。

受験番号		氏名	
------	--	----	--

八戸看護専門学校

第一看護学科

八戸看護専門学校 第一看護学科
平成二十五年 度 I 期 一般入学試験 小論文

「高齢社会における若者の役割」について八〇〇字以内で述べてください。